

学校内での工程に関するテストを行いました



個別容器を用いた提供に向けて、様々な検証、テストを行っています

◆ねらい

配膳室内の配置や教室までの運搬、教室での配膳など、学校内の工程等について、パイロット校テストを実施し確認します

◆テスト概要

- ・ 1クラス分のコンテナ等（個別容器コンテナ2、ごはんコンテナ2、おかずコンテナ2、牛乳缶1、箸カゴ2）を配膳室から教室まで運搬、配膳室の棚や教室の配膳台での配置、階段でのコンテナの持ち運びを確認する
- ・ コンテナを落としてしまった場合を想定し、お湯の入った個別容器を入れたコンテナを落下させる検証を行う



◆わかったこと

配膳台の最上段（140cmほど）も使用することで、1クラス分のコンテナを載せることができ、棚の増設は不要

現行のおかずコンテナに比べると小さいサイズ（36.6cm×49cm×25.5cm）のため、階段の昇降の際も支障は無かった



個別容器コンテナを含めて、配膳台に1クラス分を配置することは可能（一部が2段積みになる）

運搬時の高さより高い位置（160cmほど）からコンテナごと落下させてみたところ、空気穴から数ml漏れる程度で、中身がこぼれることはなかった



配膳時に、ご飯、おかず、汁物、お箸、牛乳、ストロー等を一度に持つことが難しい。重ねやすい容器の選定や、配膳手順の検討が必要

